

1. 災害に備えよう！

ハザードマップなどを確認しよう！

災害が起きた際、慌てずに避難するためにも、ハザードマップを参考にしながら、家族で避難場所や避難経路の確認をしておきましょう。

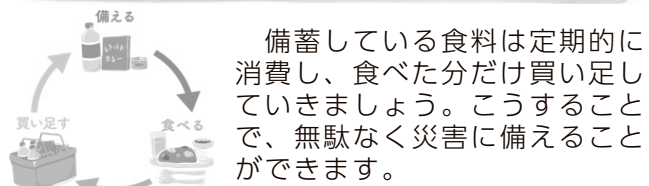


非常時持出品などを準備しよう！

ライフライン(電気・ガス・水道など)の復旧には3日程度かかるといわれています。3日～1週間分の備蓄品などの準備を普段から心がけておきましょう。

「熊野町防災ハザードマップ」には、非常時持出品・備蓄品のチェックリストを掲載しています。チェックリストを元に、必要なものを確認しましょう。

☑「ローリングストック」を意識しよう！



防災行政無線 戸別受信機をご活用ください

戸別受信機を室内に設置することで、屋外スピーカーから放送される一般放送や緊急情報などを、窓を閉め切った室内や大雨で聞き取りづらい状況でも、放送を聞くことができます。
※電波の受信状況によっては、専用アンテナを設置する必要があります。

¥2,000 円(1台目のみ)
※2台目以降は 5,000 円/台で購入いただけます。
☎防災安全課



2. 「レベル4」で全員避難！

「自分の命は自分で守る」という意識を持ち、気象情報などを参考にしながら、適切な避難行動をとりましょう。

警戒レベル	避難情報など	とるべき行動
5	緊急安全確保	命の危険があります。直ちに安全を確保しましょう。
<警戒レベル4までに必ず避難してください！>		
4	避難指示	危険な場所から全員避難しましょう。
3	高齢者等避難	危険な場所から高齢者などは避難しましょう。
2	大雨・洪水注意報	自らの避難行動を確認しましょう。
1	早期注意報	災害への心構えを高めましょう。

自分の行動が
周りの人の
“避難のきっかけ”
にもなるりん！



3. ペットとの同行避難に備えて…

災害時、ペットを守ることができるのは飼い主だけです。また、飼い主には、ペットの安全と健康を守り、他者に迷惑をかけないように責任をもって飼う責務があります。事前にしっかり対策し、ペットの安全を確保できるようにしましょう。

☑チェックしてみよう！

☐ペットと安全に避難するために

- ・ペット可の避難所の場所を確認しておきましょう。
- ・同行避難ができない場合の預け先を確保しておきましょう。
- ・普段と違う環境下でのペットの反応や行動を把握しておきましょう。

☐ペットのしつけと健康管理

- ・基本的なしつけはできていますか？
(例)「待て」「お座り」などの指示が聞ける、決められた場所での排泄ができるなど
- ・各種ワクチンの接種、ノミやダニなどの予防および駆除をしていない場合は、室内避難できません。

☐住居や飼育場所

- ・普段飼育している場所は安全ですか？
- ・ケージなど、ペットの避難場所は確保できていますか？

☐ペットのための避難用品を準備しよう

- ・キャリーバッグや移動用のケージ
- ・ペットフード
- ・水
- ・排泄物の処理用具

☐ペットの迷子防止対策はバッチリ？

- ・首輪や迷子札、マイクロチップなどは装着していますか？



第1回 防災減災まちづくり講座 『ペット防災セミナー』

町では、平成30年の豪雨災害の経験を活かし、各防災交流センターにペットが室内に避難できるスペースを設けています。人とペットの安全な避難を学び、災害に備えませんか。

<内容>

- ①講演「大切なこの子を守るために ペット防災セミナー」 講 広島県動物愛護センター
- ②避難訓練（実際の避難用品を持ち、ペットを連れての避難体験）

時 6月8日(日) 9:30～12:00 所 西防災交流センター
定 20人程度(ペット同伴可)
※犬または猫のみ
申 防災安全課 締 6月6日(金)まで



平成30年7月豪雨犠牲者追悼のための献花台が設置されます

平成30年7月豪雨で犠牲となられた方々の御霊をお慰めるための祭壇と献花台が大原祈念公園に設置されます。

時 6月29日(日)午後～7月5日(土)
所 大原祈念公園（川角五丁目210-4）
【駐車場】大原祈念公園前駐車場

（5日(土)は臨時駐車場をご利用ください）
※駐車場には限りがあります。

なお、周辺への違法駐車は近隣への迷惑となるため、絶対にしないでください。

主催 大原ハイツ自主防災会、大原ハイツ復興の会

